

# 関係府省庁におけるWell-being関連の 基本計画等のKPI、取組・予算 (概要)

2021年7月に「Well-beingに関する関係府省庁連絡会議」を設置し、Well-beingに関する取組の推進に向けて、情報共有・連携強化・優良事例の横展開をはかることとした。

本資料及び別添1、別添2は、連絡会議に参画する関係府省庁のWell-being関連の基本計画等のKPI、取組・予算について、暫定的に取りまとめるものである。

2023年11月

内閣府 政策統括官（経済社会システム担当） 参事官（総括担当）

# 1. 基本計画等のWell-beingに関するKPI

## <新たに策定された基本計画等のKPIの例>

基本計画名	策定期期	Well-beingに関連するKPI
障害者基本計画 【内閣府】	2023.3	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 一般就労への年間移行者数</li><li>・ 障害者の週1回以上のスポーツ実施率 等</li></ul>
教育振興基本計画 【文部科学省】	2023.6	<b>【主観指標】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合</li><li>・ 普段の生活の中で幸せな気持ちになることがある児童生徒の割合</li><li>・ 友達関係に満足している児童生徒の割合 等</li></ul>
		<b>【客観指標】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 児童生徒の人口10万人当たりの自殺者数 等</li></ul>
生物多様性国家戦略 2023-2030 【環境省】	2023.3	<b>【主観指標】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 自然に対する関心度</li><li>・ 生物多様性の言葉の認知度 等</li></ul>
		<b>【客観指標】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 生態系サービス・包括的福利や文化継承・地域づくりに関する目標を設定した生物多様性戦略の数・割合</li><li>・ 生物多様性の保全につながる活動を既にも実施している人の割合 等</li></ul>

(1) 毎年度実施している調査の例

調査名	R6概算要求額	調査対象	Well-beingに関する質問項目の例
人々のつながりに関する基礎調査(孤独・孤立の実態把握に関する全国調査) 【内閣官房】	0.5億円 ※内閣府から要求 (R5:0.4億円)	16歳以上 (2万人)	孤独感(人とのつきあいが無い・取り残されている・孤立していると感じるか、孤独であると感じる頻度等)
満足度・生活の質に関する調査 【内閣府】	0.3億円 (R5:0.3億円)	15~89歳 (約1万人)	生活満足度、分野別満足度(健康、社会とのつながり等)
全国学力・学習状況調査 【文部科学省】	42.6億円 (R5:39.4億円)	小学6年生、 中学3年生 (約200万人)	挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感
スポーツの実施状況等に関する世論調査 【文部科学省】	0.1億円 (R5:0.1億円)	18~79歳 (4万人)	健康状態、スポーツ実施頻度の満足度、日常生活での満足度

(2) R5年度に実施(予定)の調査の例

調査名	R6概算要求額	調査対象	Well-beingに関する質問項目の例
住生活総合調査 【国土交通省】	4.5億円の内数 (R5:3.8億円の内数)	約10万世帯	居住者の現在の住まいに対する満足度、今後の住まい方の意向

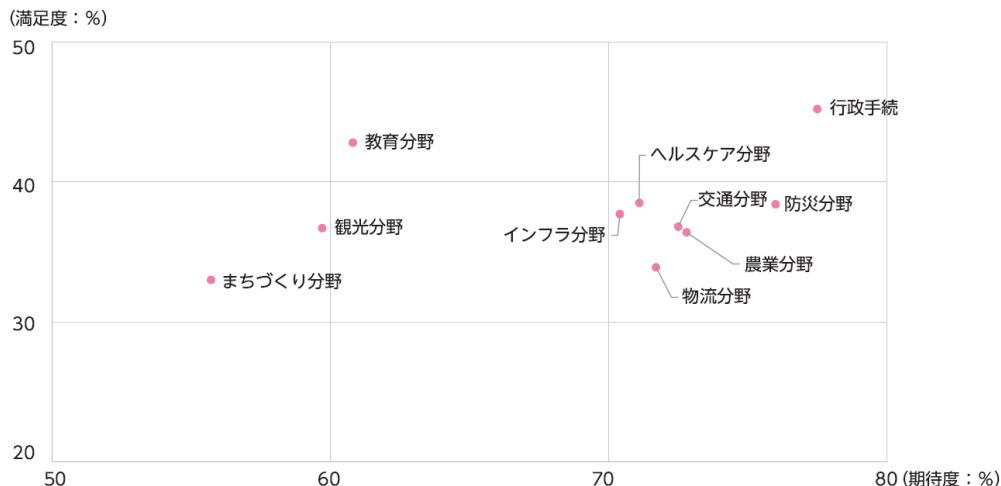
## 2-2 Well-being関連の個別分野の事業・取組

事業・取組名	R6概算要求額	事業・取組の内容
<p>戦略的イノベーション創造プログラム 【内閣府】</p>	<p>555億円の 内数 (R5:555億円 の内数)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Society5.0の実現に向けて、社会的課題の解決や日本経済・産業競争力にとって重要な課題を設定し、基礎研究から社会実装までを見据えて一貫通貫で研究開発を推進。</li> <li>• 包摂的コミュニティプラットフォームの構築など、5課題において、実現される姿の一つとして多様な幸せ（Well-being）を掲げている。</li> </ul>
<p>Well-being指標と統計調査との関係に関する調査研究等 【総務省】</p>	<p>0.4億円 (R5:0.2億円)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 令和5年度において、主観的Well-being調査の統計法上の位置付けについて考察することを目的とした調査研究を実施中。</li> <li>• 令和6年度においては、Well-being指標と統計調査との関係に関する調査研究を実施予定。</li> </ul>
<p>健康経営度調査 【経済産業省】</p>	<p>13.1億円 の内数 (R5:8.8億円 の内数)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 従業員の健康保持・増進に向けた企業の取組である「健康経営」について実施状況を調査。「健康経営優良法人認定制度」の運用を通じて、優良な健康経営に取り組む法人を「見える化」。</li> <li>• 令和5年度より主観的Well-beingに関連する指標（プレゼンティーズム等）の開示が認定時の評価対象。</li> <li>• 健康経営が従業員の業務パフォーマンス向上に及ぼす影響等を分析。</li> </ul>

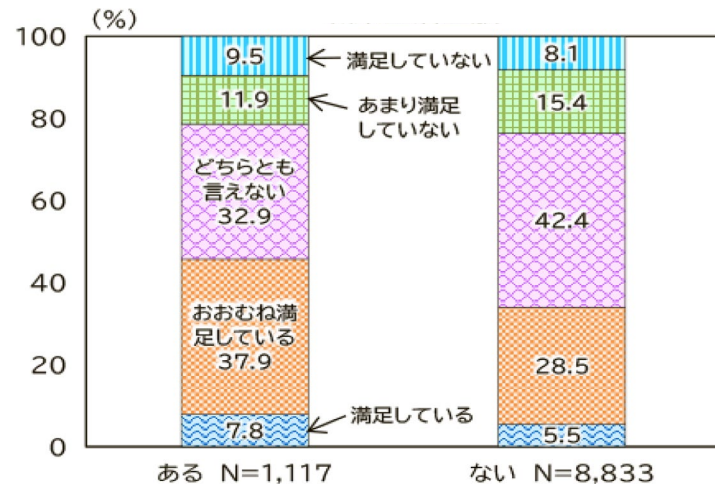
## 2-3 Well-being関連の分析例（白書等）

### 令和5年版国土交通白書

デジタル化による社会課題の解決に対する期待度・満足度 キャリアコンサルティング経験の有無別の職業生活全般への満足度

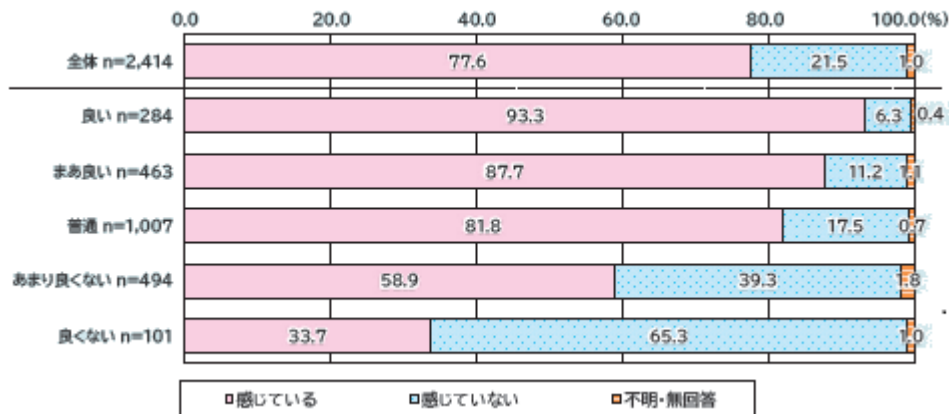


### 令和4年版労働経済白書



### 令和5年版 高齢社会白書

健康状態別生きがい（喜びや楽しみ）を感じているか（65歳以上）



### 満足度・生活の質に関する調査報告書2023

仕事へのやりがいと「雇用環境と賃金満足度」（本人年収別）

